

令和2年度 第1回 魚津市子ども・子育て会議

1 日 時 令和2年8月25日(火) 14時から15時まで

2 場 所 魚津市役所 第一委員会室(4階)

3 出席者 【魚津市子ども・子育て会議委員(16名)】

奥田 實 (富山県立大学 名誉教授)
矢田 厚子 (魚津市社会福祉協議会 事務局長)
高木 姿子 (魚津市民生委員児童委員協議会)
河崎 真理子 (魚津市保育研究会 会長)
関口 孝子 (魚津市民間保育連盟 代表(天神保育園長))
新夕 佳子 (魚津市幼稚園教育研究会 代表)
石倉 啓子 (うおづ女性の会連絡会 監事)
大蔵 浩一 (魚津市小学校長会 代表(清流小校長))
上坂 一弘 (魚津市中学校長会 会長(西部中校長))
吉田 智子 (新川厚生センター魚津支所 支所長)
藤田 ちあき (魚津市母子保健推進員連絡協議会 会長)
野村 博 (魚津市公民館連合会 代表)
亀沢 俊幸 (魚津市自治振興会連合会 代表)
宮坂 康典 (魚津商工会議所 事務局長)
高畠 克明 (連合富山新川地域協議会 事務局次長)
稗苗 淳子 (公募)

欠席者 【魚津市子ども・子育て会議委員(2名)】

橋本 斎 (魚津市PTA連合会 会長)
慶野 香里 (公募)

事務局

南塚 智樹 (民生部長)
窪田 昌之 (教育委員会教育次長)
矢野 道宝 (こども課長)
森山 明 (健康センター所長)
上田 靖 (学校教育課長)
江田 昌江 (健康センター 母子保健係長)
近堂 暢昭 (学校教育課 学校教育係長)
米島 智晴 (こども課 子育て支援係長)
堀内 京子 (こども課 保育係長)
田口 裕里加 (こども課 保育係)

4 審議内容

1 開会

事務局

本日は、お忙しい中ご出席頂きまして、ありがとうございます。

只今より令和2年度第1回魚津市子ども・子育て会議を開催します。開催に先だって魚津市民生部長南塚智樹よりご挨拶を申し上げます。

2 あいさつ

お忙しい中、本日の会議にご出席いただき厚く御礼申し上げます。併せて、日頃より本市の児童福祉行政にご理解とご協力をいただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

さて、今年にはいりまして、全国各地で猛威をふるっております新型コロナウイルス感染症ですが、魚津市内におきましてもこれまでに23名の方の発生が確認されました。ここ数日は、新規感染者は出ていない状況であり、このまま終息していくことを願っております。本日も出席の皆様方をはじめ、市民の皆様には、3密の回避、手洗い・マスクの着用の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、新たな生活様式を確認していただき、感染の拡大防止に努めていただきたいと考えております。

さて、本市の子育て施策は、子ども・子育て会議で委員の皆様方からご意見を伺いながらこれまで取り組んできております。昨年10月から始まった幼児教育・保育の無償化、令和2年3月末の西布施保育園閉園、令和2年4月からは公立の住吉保育園と民間のこども園が統合し新たににじいろこども園となる等、市内の子育て環境も変化しつつあります。

平成27年度に策定された子ども・子育て支援事業計画については、令和元年度末で第1期が終了し、令和2年度から第2期の子ども・子育て支援事業計画が始まっています。本日の会議では、計画の進捗状況や第2期で新たに追加となった事項などについて報告させていただきます。

「第2期魚津市子ども・子育て支援事業計画」においては、少子化による園児数の減少もすすんでいることから、公立保育園の適正配置を進めることとしております。本日は、計画も踏まえながら、今後の公立園のあり方について皆様と意見交換させていただきたいと考えております。

魚津市の抱える様々な課題に対して、皆様から忌憚のないご意見を頂戴し、解決に向けた取り組みができるよう、努めて参りたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

簡単ではございますが、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 協議事項

⇒事務局より、報告事項(1)魚津市子ども・子育て支援事業計画進捗状況について、資料①-1、資料①-2に基づき説明

奥田委員長

質問、ご意見等がございましたら、挙手をお願いします。

委員①

資料①-1 の 7 ページ目の乳幼児の健康診査について健診の実績が 99%代となっていますが、健診を受けていない児童へ何かフォローはされているのでしょうか？詳細までは分かりませんが、他都道府県では、健診を受けていない児童が家庭内で児童虐待を受けていたという事例もあるようです。

事務局

健康センターでは、新生児訪問後の健診の他にも、フッ素塗布などの事業も数回実施していることから、お母さんとお子さんに全く会わないままというケースは、現在確認されておりません。

具体的な母子保健サービスの内容については、資料①-2 の「3 母と子の健康を支える」の「1. 母子保健サービスの充実」の欄、「6 全ての親子の権利を守る」の「2. 児童虐待防止対策の充実」の欄をご覧ください。

委員②

質問ではなく、意見です。

ファミリーサポートセンター事業で、休日の急なこどもの預かり依頼の申し込みが多く、支援者と利用者のマッチングが上手くいっていないという課題があります。

社会福祉協議会がボランティア連絡協議会を事務局として預かっていますが、高齢者を対象としたボランティア団体への加入が主流となっているので、今後は、子育て支援のボランティアの課題も見直してまいりたいと思います。

委員③

特別支援教育コーディネーターの具体的な役割について、お聞かせ願います。

事務局

特別な支援を要する年長児の情報を小学校と共有したり、特別支援学級に入るお子さんのケアや保護者の方の相談にのったりしています。また、小学校から中学校にあがる際も同様の役割を担っていただいております。

委員③

今後も、いろんな園に特別支援教育コーディネーターの役割が浸透していけばよいと思います。

委員④

資料①-2 の地域における子育て支援の充実において、安全対策事業と防犯カメラ設置事業が追加されています。安全対策事業はどのような事業なのでしょう？また、防犯カメラはどのような場所に設置されるか決まっているのでしょうか？

事務局

安全対策事業は、策定した通学路の安全プランに基づいて進めております。

防犯カメラ設置事業は、通学路を中心に設置してまいりたいと考えております。要望はたくさんありますが、

予算の関係上、各年度設置箇所が限られているのが現状です。防犯カメラは抑止力としても有効であることから、今後も年次計画をもって、設置を進めてまいりたいと思っております。

委員④

防犯カメラ設置事業は、子どもたちだけではなく女性や老人の徘徊などにも有効かと思うので、市役所全体で取り組んでいただきたいと思います。

⇒事務局より、報告事項(2)公立園の今後について、資料②に基づき説明

奥田委員長

質問、ご意見がございましたら、お願いします。

特になし

奥田委員長

また、お帰りになられてからご質問・ご意見等がございましたら、事務局に連絡をお願いします。以上をもちまして会議を終了したいと思います。お疲れ様でした。

事務局

奥田委員長、ありがとうございました。

委員の皆様からは、貴重なご意見を賜り、熱く御礼申し上げます。

これにて子ども・子育て会議を終了します。本日は、ありがとうございました。

以上